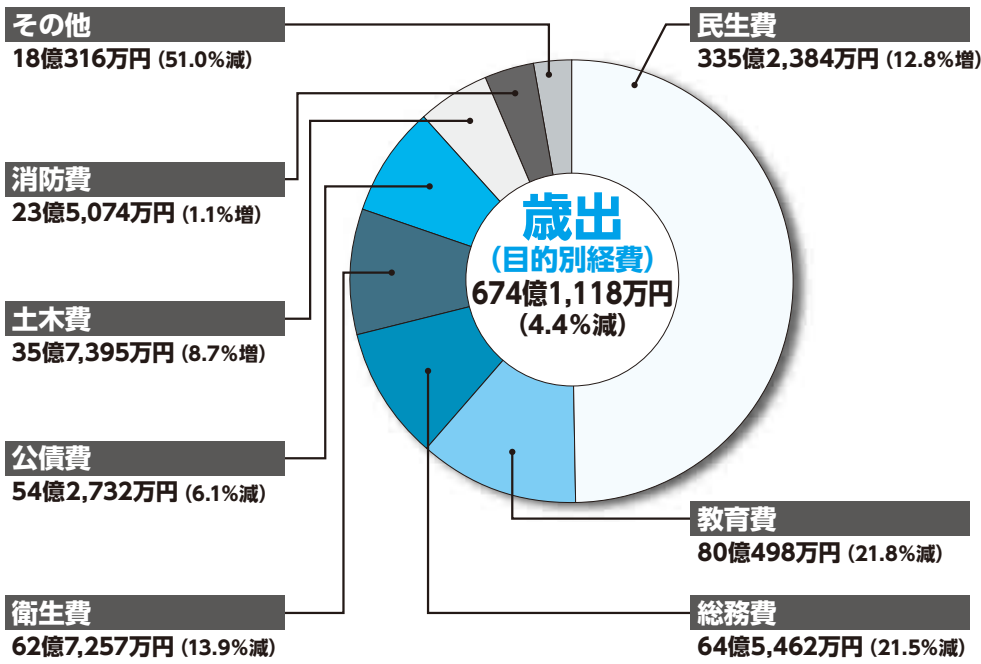


歳出（目的別経費）

民生費、土木費などは増となったものの、教育費、総務費などの減により、対前年度比で31億2,784万円、4.4%の減でした。グラフの（ ）内は前年度比。



一人当たりに換算すると…

| 決算額（一般会計）                      |                        | 市税額                            |  |
|--------------------------------|------------------------|--------------------------------|--|
| 32万7,295円/人<br>前年度 34万4,399円/人 |                        | 15万2,070円/人<br>前年度 14万9,184円/人 |  |
| 民生費                            | 高齢者・障害者・児童の福祉など        | 16万2,765円                      |  |
| 教育費                            | 学校の管理運営や整備、文化・スポーツ振興など | 3万8,866円                       |  |
| 総務費                            | 市の運営や市民活動、防犯・防災など      | 3万1,338円                       |  |
| 衛生費                            | 医療、保健、ごみ処理、環境保全など      | 3万455円                         |  |
| 公債費                            | 長期借入金の返済金など            | 2万6,351円                       |  |
| 土木費                            | 道路、橋、公園の整備など           | 1万7,352円                       |  |
| 消防費                            | 消防活動や施設の維持・管理、救急活動など   | 1万1,413円                       |  |
| その他                            | 議会や農業・商工振興など           | 8,755円                         |  |

※令和6年3月31日現在（20万5,965人）を基に一人当たりの決算額を計算しています。

一般会計の特徴

市の会計は、一般会計、特別会計、公営企業会計の3つに分かれており、5年度に市全体で使ったお金は合計で1,130億6,235万円です。

そのうち一般会計における決算の特徴は、八千代市児童発達支援センター・すてっぷ21大和田複合施設の建設工事、新木戸第二学童保育所の整備、民間保育園（小規模保育事業所）の新設整備に対する補助や、物価高騰対策として国の地方創生臨時交付金を活用し、住民税非課税世帯等を対象とした給付金の給付などを実施した一方、5年5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことや、東八千代調理場の整備が前年度に完了したことなどにより歳出額が減少しました。

地方財政法第7条第1項により、剰余金のうち2分の1以上の金額を基金へ積み立てるため、剰余金25億7,596万円のうち12億9,000万円を財政調整基金に積み立て、残りは6年度に繰り越しました。財政調整基金と特定目的のための基金を合わせた年度末の基金残高は、前年度と比べ5.4%増の91億7,022万円でした。

5年度の経常収支比率は96.6%に上昇  
公債費負担比率は11.4%に改善

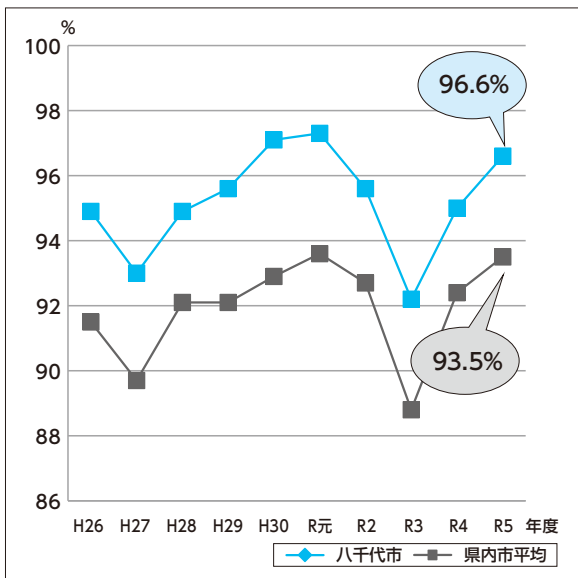
地方税のように、使い道が限定されず、毎

年度経常的に収入される財源「経常一般財源」に対して、人件費・公債費や扶助費などの義務的経費のほか、物件費の一部など、毎年度経常的に支出される経費である「経常的経費」が占める割合を経常収支比率といいます。

この比率が高いほど、財政的なゆとりがなくなり、投資的経費や新たな住民要望に使える財源が少なくなります。

市の5年度の経常収支比率は、人件費、扶助費、繰出金などの増加により対前年度比1.6ポイント増の96.6%と上昇し、県内市平均よりも高い状況です。

〔経常収支比率の推移〕



公債費負担比率は、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に対する割合です。15%を超えると警戒ライン、20%を超えると危険ラインになり、比率が高いほど財政の硬直化が進行します。5年度は、対前年度比0.9ポイント減の11.4%と改善しました。

一般会計基金・市債などの残高

財政調整基金は、突発的な災害や緊急を要する経費などに備えるための基金です。

市債は、地方公共団体が資金調達のために負担する債務で、その返済が複数年度にわたって行われるものです。

債務負担行為は、複数年度の契約など、将来にわたって支払うことを約束するものです。

〔一般会計基金・市債・債務負担行為残高〕

| 基金残高<br>（うち財政調整基金）         | 市債残高        | 債務負担行為残高    |
|----------------------------|-------------|-------------|
| 91億7,022万円<br>（32億9,212万円） | 389億5,203万円 | 161億7,122万円 |
| 4万4,523円/人<br>（1万5,984円/人） | 18万9,120円/人 | 7万8,514円/人  |

※5年度末残高。「円/人」は、一人当たりの残高

この特集は次ページに続きます

パブリックコメントに対する意見  
計画（案）などに対する意見

「八千代市パブリックコメント手続実施要綱」に基づき、次の計画（案）について、広く皆さんからの意見を募集します。意見を提出できる人は、市内に住所がある人、市内に事務所がある人、市内に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。意見に対しての個別回答は行いません。

【意見を募集する計画など／募集期間／担当課】

■一般廃棄物処理基本計画（改訂版）（素案）／11月20日（水）～12月20日（金）必着／クリーン推進課（421）6769

■プラスチック類の分別収集及び再商品化に係る方針（素案）／11月20日（水）～12月20日（金）必着／クリーン推進課（421）6768

▼公表場所 クリーン推進課、法務課情報公開班、支所・連絡所、公民館、図書館、市ホームページ ▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する実施要項に記載

通所型短期集中予防サービス

最近、つまりぎやすくなった、外に出るのが億劫になった人などを対象に、リハビリ専門職が運動機能などの改善・向上のプログラムを提案し、週1回（約2時間）、3か月間集中的に支援を行います。体を動かす習慣をつけ、好きなこと、やってみたいことを一緒に考え生活を支援します。

▼対象者 要支援1・2または事業対象者（65歳以上で基本チェックリストにより対象と判断された人） ▼募集人数 10人 ▼費用 無料 ▼実施時期 7年1～3月、週1回2時間程度、全12回。9回の通所と3回の訪問サービス ▼実施場所 市内介護老人保健施設（送迎あり） ▼申込先 電話でお住いの地区の地域包括支援センターへ 【勝田台】（481）3515、【阿蘇・睦】（488）9525、【村上】（405）4177、【八千代台】（406）5576、【高津・緑が丘】（489）4655、【大和田】（484）6611（長寿支援課）

市議会第4回定例会は11月26日（火）に開会します

市議会第4回定例会は、11月26日（火）に開会する予定です。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。請願・陳情は、開会日の午後5時までに受け付けたものが第4回定例会で協議されます。

■インターネット中継と会議録検索システム  
本会議の様子は市ホームページで生中継するほか、スマートフォンでも視聴できます。会議の翌日（市の休日を除く）からは録画を見ることができます。会議録は会議録検索システムをご利用ください。



会議録検索システム



インターネット中継